



本コースを含む三嶋大社～小田原城の旧東海道が平成30年5月に日本遺産に認定されました。

「旅人たちの足跡残る悠久の石畳道ー箱根八里で辿る遙かな江戸の旅路」

「日本遺産とは？」

地域の歴史的な魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として文化庁が認定するものです。ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地位の活性化を図ることを目的としています。

三島 夢街道

日本遺産の地
～箱根旧街道～

水と緑と人が輝く
夢あるまち・三島。
夢街道と名付けられた
箱根へ向かう旧街道。
自然とふれあえる
ウォーキングコースです。



OPTION WALK

オプションウォーク



みしまの街を彩る豊富な緑や花と清らかな水の流れ。深い緑の彼方に見える富士山の姿。この街を豊かに流れる清流は富士山の雪どけ水が地下水となり多くの歳月をかけてみしまに辿り着くとわれています。



「三島市ふるさとガイドの会」 コースガイド有り

ふるさとガイド：三島商工会議所4Fに移転
市民の観光ボランティアが市内ガイドをいたします。予約は1週間前までで小グループが対象です。
電話 055-981-7057
受付時間 10:00～12:00(平日)

観光案内所
情報コーナー
トイレ
身障者用設備
乳幼児用設備

駐車場
バス乗り場
タクシー乗り場
交番
フリー Wi-Fi

④源兵衛川
清流の中を歩くことができ、周りは緑も多く、日常の喧騒を忘れさせてくれます。

⑤柿田川(駿東郡清水町)
富士山が造った東洋一の湧水です。ミシマバイカモの自生地として知られています。

⑥境川・清住緑地
市民協働により親水公園として整備され、水辺の生態系が維持されています。

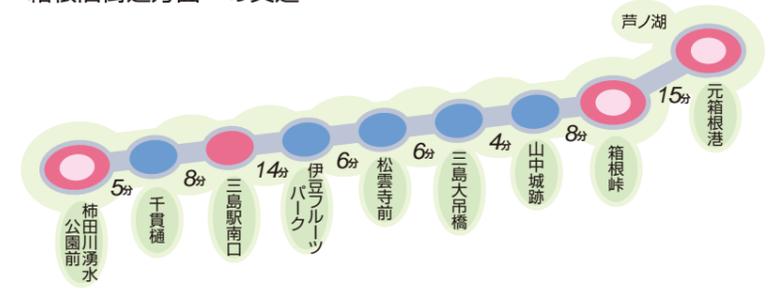
①白滝公園
湧水時は川のせせらぎが人々の心を和ませてくれます。

②三嶋大社
石でできた大きな鳥居をくぐると歴史の重さを感じさせる神域が広がっています。国指定重要文化財の社殿のほか樹齢1200年の金木犀や数多くの桜の木などがあります。

③楽寿園
富士の雪どけ水が湧く公園であり静寂さと自然美が広がっています。園内にはどうぶつ広場・のりもの広場もあります。

JR三島駅から

箱根旧街道方面への交通



日中の時間帯は、三島発元箱根港行き、元箱根発三島駅行きバスが便利です。土日祝、繁忙期には増便もあります。
詳しくは携帯電話、パソコンから、<http://dia.tokaiibus.jp> にアクセスしてご確認ください。
運行の詳細については(株)東海バスオレンジシャトルTel.055-935-6611にお問い合わせください。

問い合わせ先 **三島市産業文化部商工観光課** TEL.055-983-2656 E-mail/syoukou@city.mishima.shizuoka.jp
静岡県三島市北田町4-47 ホームページアドレス / <http://www.city.mishima.shizuoka.jp/>

協力 **一般社団法人 三島市観光協会** TEL.055-971-5000 E-mail/info@mishima-kankou.com
静岡県三島市一番町2-29 ホームページアドレス / <http://www.mishima-kankou.com>

三島夢街道

箱根峠から三嶋大社までの箱根旧街道やその周辺には、ウォーキングに適したコースと史跡がいっぱいです。文化庁の「日本遺産」に認定された当地を巡り、江戸時代の繁華な往来と悠久の歴史に思いを馳せてみては。



日本遺産の地 ●箱根旧街道概略図●

徒歩での所要時間は個人差がありますので目安としてご利用下さい。

所要時間 45 山中一里塚～雲助徳利の墓

雲助徳利の墓
雲助の頭役をしていた松谷久四郎（雲助の時の名を久助）の墓とされ、終生酒を愛したことから、この墓には前面に徳利と杯が浮か彫りにされています。

念仏石
石原坂を下る途中、北側につきでた大きな岩は「念仏石」と呼ばれ、その前の自然石に「南無阿彌陀仏・宗持寺」と刻まれた碑があります。旅人の行き倒れを供養して建てられたものと言われています。

甲石
豊臣秀吉が小田原城を攻めるとき、あまり急な坂なので休息して、卵をこの石に置いたことから「甲石」と名付けられました。昭和初期の国道工事の時、上部を切り取って現在の所へ移したと言われています。



所要時間 25 箱根峠～接待茶屋

箱根八里記念碑
この記念碑は、現代一流の文化人の方々の御筆をいただいたもので、旧街道の要所にあります。かつての大道としての役割から、散策の道として「箱根八里」が復活することを願い造られたもので、ここは井上靖氏の記念碑です。

ハッ手観音(馬頭観音)
八本の手を持つ馬頭観音は、高さが約五十センチ程で冠には馬頭が表わされています。当時は馬が交通機関で労働力であった事もあり、大きな財産でした。馬と観音様を結びつけ、安全を祈願して祭ったものです。

脚気地蔵(別名: 脚気石)
脚気の病を負った其の父親とも知らず、金欲しさの余り、木刀で父親を刺し殺してしまった不運な息子とのめぐり合わせを悼み、村人がこの供養碑を建てました。「脚気」に効くと言い伝えられています。

ハッ手観音(馬頭観音)
八本の手を持つ馬頭観音は、高さが約五十センチ程で冠には馬頭が表わされています。当時は馬が交通機関で労働力であった事もあり、大きな財産でした。馬と観音様を結びつけ、安全を祈願して祭ったものです。

脚気地蔵(別名: 脚気石)
脚気の病を負った其の父親とも知らず、金欲しさの余り、木刀で父親を刺し殺してしまった不運な息子とのめぐり合わせを悼み、村人がこの供養碑を建てました。「脚気」に効くと言い伝えられています。



花の見どころ

地図	花名
A 施行平	ツバキ
B 山中城跡	ツツジ、スイレン
C 宗持寺	アジサイ
D 錦田一里塚～初音入口(松並木)	ツツジ



所要時間 55 葎原一里塚～「箱根路」石畳

宗福寺
伊豆霊場巡りの札所となっている寺。地天正十八年ノ古戦場ナルヲ以テ戦死者追福ノ為創立ス去々」とあり、寺域や付近の民地より人骨・武器など多数出土したと伝えられています。

六地藏
地蔵堂の境内に祭られている地蔵信仰の六道(地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上の六界)を表しているという。お堂の中の地蔵尊は、毎夜火事がないようにと、夜まわりしてくれとお願いがあります。

法善寺・題目碑
元禄六年(1693年)に境妙院日宗上人によって開かれた日蓮宗の寺。境内には題目碑、七面の石燈籠、法善寺塔が残り、村を疫病から守るといいます。帝釈天が祭られています。

所要時間 45 雲助の墓～三嶋大社

三嶋大社
源頼朝が源氏再興を祈願し、旗挙げをした三嶋大社。社殿は総檜素木の権現造りというもので、三島の顔とも言える荘厳な大社です。源頼朝が写経したという般若心経など、重要文化財が宝物館に保存されています。

鞍掛の石
川原ヶ谷宝篋院の入口左右に1対あります。昔は馬乗り石と言われ、北にある川原ヶ谷神社に参詣する人が、ここで馬に乗ったと伝えられています。

雲助備前繁の墓
無縁塚の石地蔵・三界萬霊塔・雲助備前繁は、有名な幕府の雲助であったため、慶応三年大名の人足頭に不礼を働いて切られ、今井坂で首切られたと伝えられています。



日本百名城 山中城跡

日本一の吊橋 三島スカイウォーク



山中城跡
永禄年間(1560年代)小田原城を築く城として創築され、豊臣秀吉の大軍の前に、わが半日で落城したと言われる悲劇の城です。現在は史跡公園として復元整備され、富士山・駿河湾を始め、雄大な自然を一望できます。



宗持寺
山中城主、松田康長を始めとする北條方と豊臣方の墓があり、境内には隠れキリシタンの墓があると言われ、十字架形模様が目立たないように入っています。



山中城跡(障子堀)
山中城跡は、社殿の後に、幹の周囲三メートル余りの矢立て杉があります。樹齢五百年と言われる県指定の天然記念物である大カシがありましたが、平成30年9月の台風被害により倒木してしまいました。



駒形諏訪神社
山中新田の氏神様で、社殿の後に、幹の周囲三メートル余りの矢立て杉があります。樹齢五百年と言われる県指定の天然記念物である大カシがありましたが、平成30年9月の台風被害により倒木してしまいました。

